

音感教育とテクニックの融合を！

話題の『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』 応用編

～ バッハ インヴェンションへの扉を開ける ～

◆音程感のある演奏とはどういうものか？

- ・心と耳が反応する演奏は、何が違うのか
- ・半音、全音の感じ方のコツを体得して、インヴェンションに繋がるスケール指導
⇒ 生き生きと、ドライブ感溢れるバッハを！

◆スケールの特徴を表すカデンツを、スケールごとに学ばせる！

- ・カデンツごとの特徴を生かす美しいペダリング
- ・踏む、上げるタイミングと、深さ、スピードのコントロールを学ぶ

音楽の物差し、音楽の大切な材料である「スケール」や「カデンツ」を、受験準備と捉えるだけではもったいない。新たな視点で初歩から上級までを見据えた教育方法を提案、子供の頃に学んだことが一生役に立つように育て、バッハへと繋げていきませんか？

従来の「ハノン」で子供に興味を持たせられなかったケースでも、音感教育との連動により、バッハへの扉が開き、成果が上がります。

「モード」や「アルペジオ」の学ばせ方についても、提案いたします。

教材：『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』

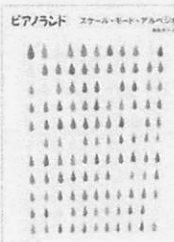
『バッハ インヴェンションとシンフォニア』

New Edition、ウィーン原典版 など

参考楽譜：樹原涼子新刊 ピアノ曲集『風 巡る』

(以上 音楽之友社刊)

※当日会場で販売いたします



写真・満田 聡

きはらりょうこ
樹原涼子

熊本市生まれ。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノ教本のベスト&ロングセラー「ピアノランド」の著者。作曲、執筆のかたわら、セミナー、コンサート、公開レッスンを開催。独自のカリキュラムでマスターコース、樹原涼子のコード塾、勉強会を開講。音楽大学での特別講義などを通じて、ピアノ教育界に新しい提案と実践を続けている。

2016年出版の『ピアノランド スケール・モード・アルペジオ』はモードやコードをマスターしてアドリブまで世界を広げると、ピアノの愛用者も多い。

公式ウェブサイトは「樹原涼子」で検索、Facebook ページ、ツイッターアカウントへ。

●日 時

2018 年 11 月 22 日(木) 10:30～12:45

●会 場

カワイ梅田 コンサートサロン「ジュエ」 大阪市北区梅田 1-1-3 (大阪駅前第3ビル1F)

●受講料 (税込)

一般:3,800 円 ピアノランドメイト会員:3,500 円 ※事前予約制

●お問合せ・お申込先

ぷちピアノランド♪関西

HP

<https://puttipianolandkansai.jimdofree.com/>



E メール

puttipianolandkansai@yahoo.co.jp



カワイ梅田 TEL06-6345-8300